

PURE CHABLIS

One grape

One region

One of a kind

プレス・リリース - 2017年2月23日配信

Only from France

2016 - 予想を超える収穫量としっかりとした品質の年

シャブリ/Chablis では、2016 年は記憶に深く刻み込まれるだろう。年配の人々は、天候上の問題がこのように



続いたことはなかったという。北部にあるこの産地では、生産者は天候上の不測の事態に備えていたが、今年の数回とその深刻さは前代未聞であった。しかし、収穫から数か月が経ち、産地はほっと一息ついている。収穫量は減少したものの予想は上回るレベルで、さらに品質は素晴らしい。

ぶどうの収穫量は最大ではなかったが、申告された量は生産可能量(330,000 hL)の 63%にあたる 209,258 hL で、当初の予測を上回る。これは、シャブリ/Chablis ワインの愛好家と業界関係者にとっては、新たな安心材料である。



各人の仕事と好条件だった夏のおかげで、シャブリ/Chablis はハッピーエンドを迎えた。雑誌 *Bourgogne Aujourd'hui* 誌のクリストフ・テュプニエ (Christophe Tupinier) 氏は、「春の嵐で打ち砕かれたが、好条件の夏により立ち直り、最終的に品質は良く、足りないのは数量だ」と記している。



VCI(個別補填数量)(下記参照)が、この年は十分にその役割を果たした。最終的に半減した 2016 年の収穫量の損失を部分的に解消してくれた。VCI は、厳しく統制された中で予備の数量を取っておくシステムで、収穫量が不足している時に、数量不足を穴埋めするために設けられたものである。

2016 年 4 月 28 日の夜の霜との戦い

© BIVB / A. Ibanez

これによって、市場にはシャブリ/ Chablis のワインが欠ける事態を避けることができる。

醸造面では、アルコール発酵は順調に進んだ。

ワインは現在、白い果肉の果実、リンゴ、洋ナシ、柑橘類の香りを感じさせる。

味わいは、爽やかでありながら柔らかく、繊細さを余すところなく表現している。熟成の段階が始まるが、これが重要であろう。

この 2016 年ヴィンテージには、それぞれの造り手が、かつてないほどにその足跡をワインに残している。それは、特別であった年の経緯を反映している。



2016 年に申告された数量 (単位:hL)

	2016年の収穫量 + VCI 2015	2015 年に申告された数量
プティ・シャブリ/Petit Chablis	38 307	60 969
シャブリ/Chablis	134 362	211 760
シャブリ・プルミエ・クリュ/Chablis 1er Cru	32 931	43 119
シャブリ・グラン・クリュ/Chablis Grand Cru	3 658	4 214
合計	209 258	320 062

VCI とは？

VCI(個別補填数量)は、厳しく統制された中で予備の数量を取っておくシステムである。VCIを活用する生産者は、収穫量が不足した時に使うことのできる数量を個別にとっておくことができる。

これによって、市場に出回る数量を安定させて、シャブリ/Chablis の供給量に「むらがる」ことを避け、価格をコントロールすることができ、なおかつ栽培農家の持続性を安定させる。

VCI についての詳細は、公式ウェブサイトのプレスルームまで。www.chablis.fr (フランス語サイト)

www.chablis.jp

Françoise Roure
Marketing Communication Manager
BIVB Chablis
T: 03 86 42 42 22
E: francoise.roure@bivb.com

Twitter: @vinsdechablis - #Chablis
Instagram: vinsdechablis



BOURGOGNES